新技術・新工法及びリサイクル製品審査表

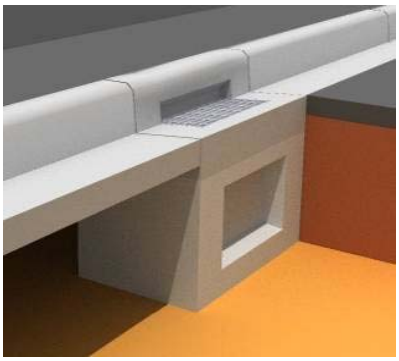
受 付 N o	MA211013-35	申請年月日	平成21年10月13日

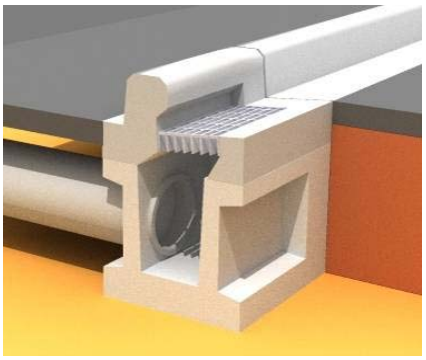
新技術名称	エプロン街渠桝			
申請者名	会 社 名	株式会社　ホクコン		
	担当部署	中国営業部	担当者	安田　美治
	住　所	鳥取県西伯郡大山町神原113－4		
	ＴＥＬ	0859－53－4511（代）	ＦＡＸ	0859－53－4701
	E-mail	Y Yasuda@mail.hokukon.co.jp		

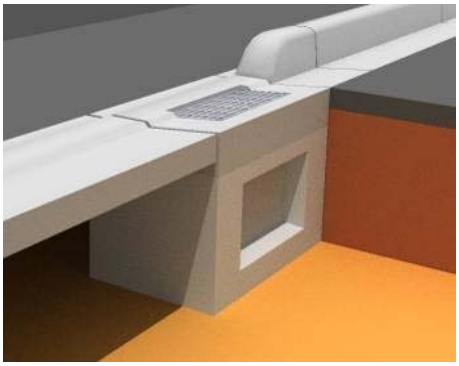
概　要

骨材にフェロニッケルスラグ、廃ガラスを使用した街渠桝であり、製品化することによって工期短縮、経済性・品質の向上を図ることができる。
グレーチング埋設型のエプロンと併用することによりエプロン直下に設置が可能となり道路側にはみ出ることがなくなった。

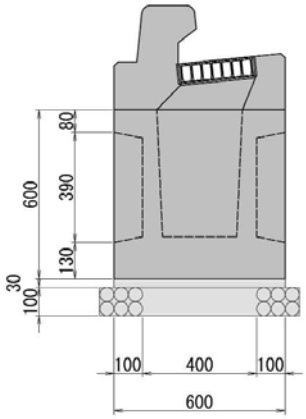
【製品イメージ図】







【製品構造図】



【施工事例】

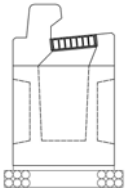
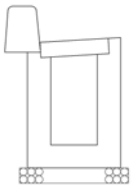
大山町

倉吉市

機能性の向上

エプロン直下に設置が可能である。

在来工法・製品と比較した経済性

名　称	エプロン街渠桝	現場打ち街渠桝
形　状		
施工費（製品代含む）	据付（1基当り） 【歩車道境界部、グレーチングを除く】 ¥21,457	据付（1基当り） 【歩車道境界部、グレーチングを除く】 ¥27,788

資源のリサイクル性

・フェロニッケルスラグ、廃ガラスを使用したリサイクル製品である。

公共工事における汎用性

・鳥取県内において4件の施工実績がある。

・敷設歩掛は標準歩掛がないため、メーカー歩掛使用することとなる。

特許・実用新案

なし

事前審査結果

新技術・新工法及びリサイクル製品事前審査基準

・区分評価　製品の妥当性、実地条件下での適合性　A

・区分評価　ニーズとの適合性、活用効果の発現性、公共工事における汎用性　B

事務局現地確認等

・平成22年1月25日　倉吉市の現地を確認　　〇確認者　技術企画課　桑田（鳥取県建設技術センター　石黒主幹）